

# 世界史 1/13

## 第1問

世界三大宗教について述べたA～Cの文章を読み、以下の問い（問1～15）に答えよ。

A 世界三大宗教の一つである仏教は、古代のインドで生まれた。シャカ族の王子であるガウタマ=シッダータが開いた仏教は、(a)ヴァルナ制を否定し、バラモンの支配に不満を持つ人々によって支持された。マウリヤ朝の第3代の王であるアショーカ王は仏教に帰依し、守るべき社会倫理であるダルマ（法）による統治を説き、その詔勅を刻んだ磨崖碑や石柱碑を各地に建てた。クシャーナ朝の時代には(b)大乘仏教がおこり、クシャーナ朝の最盛期を築いた(c)によって保護された。(d)グプタ朝の時代にも仏教は栄え、東晋の僧である(e)が訪れた。また、この時代にはヒンドゥー教が社会に定着するようになった。ヴァルダナ朝の時代にも仏教は保護され、仏教教学の中心となったナーランダー僧院で学んだ唐僧の玄奘は、帰国後に旅行記として『(f)』を残した。しかし、インドにおける仏教は、しだいにヒンドゥー教に吸収され、衰退した。

問1 下線部(a)について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 4つの身分に分けられ、第2位に位置する武士階層はヴァイシャとよばれた。
- b ヴァルナ制の枠外とされる不可触民は不浄とされ、差別された。

- ア a－正      b－正      イ a－正      b－誤
- ウ a－誤      b－正      エ a－誤      b－誤

問2 下線部(b)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ヴァルダマーナ（マハーヴィーラ）を開祖とする。
- イ 竜樹（ナーガールジュナ）によって、教理が体系化された。
- ウ 衆生の救済よりも、自身のみを悟りを重視した。
- エ スリランカや東南アジアの大陸部に広まった。

問3 文章中の空欄(c)・(e)に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (c)－カニシカ王      (e)－法顕
- イ (c)－カニシカ王      (e)－義浄
- ウ (c)－ハルシャ王      (e)－法顕
- エ (c)－ハルシャ王      (e)－義浄

## 世界史 $\frac{2}{13}$

問4 下線部(d)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ガンジス川の河畔にあるプルシャプラを都とした。
- イ チャンドラグプタ 1 世の時代に北インドを統一し、全盛期をむかえた。
- ウ 公用語とされたタミル語による文学が栄えた。
- エ アジャンター石窟寺院の壁画にみられる、純インド的なグプタ様式が成立した。

問5 文章中の空欄 (f) に入れるのに最も適当な語句を答えよ。

B 世界三大宗教の一つであるキリスト教は、ローマ支配下のパレスチナで生まれた。キリスト教を創始したイエスは、戒律主義に陥っていた(g)ユダヤ教を批判し、神の絶対愛と隣人愛を説いた。イエスはユダヤ教の祭司らによって反逆者として訴えられ、ローマ総督 (h) によって十字架刑に処せられた。その後、イエスが復活したという信仰が広まり、キリスト教は使徒によってローマ帝国各地に布教された。皇帝崇拜を拒絶したキリスト教徒は、反社会集団としてしばしば(i)迫害を受けたが、(j)コンスタンティヌス帝は 313 年にミラノ勅令を出してキリスト教を公認した。325 年にはニケーア公会議が開かれ、アタナシウス派が正統、アリウス派が(k)異端とされた。その後、4 世紀後半に「背教者」とよばれた (l) が多神教の復活をくわだてたが、テオドシウス帝によって 392 年にキリスト教は国教とされた。

問6 下線部(g)に関連して、ヘブライ人（ユダヤ人）またはユダヤ教について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ヘブライ人が建てた王国は、ダヴィデ王とソロモン王の時代に栄えた。
- イ ユダ王国は新バビロニア（カルデア）によって滅ぼされた。
- ウ ユダヤ教はヤハウエ（ヤーヴェ）を唯一の神とし、救世主（メシア）の出現を待望した。
- エ ユダヤ教は中国に伝わり、祆教とよばれた。

問7 文章中の空欄 (h) ・ (l) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (h)ーパウロ (l)ーウァレリアヌス帝
- イ (h)ーパウロ (l)ーユリアヌス帝
- ウ (h)ーピラト（ピラトゥス） (l)ーウァレリアヌス帝
- エ (h)ーピラト（ピラトゥス） (l)ーユリアヌス帝

問8 下線部(i)について、303 年にキリスト教徒の迫害を命じたローマ皇帝の名を答えよ。

## 世界史 $\frac{3}{13}$

問9 下線部(j)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ローマ帝国の最大領土を実現した。
- イ ローマ帝国の全自由人にローマ市民権を与えた。
- ウ コロヌスとよばれる小作人の移動を禁止した。
- エ ストア派の哲学者としても知られ、『自省録』を著した。

問10 下線部(k)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a エフェソス公会議でネストリウス派が異端とされた。
- b コンスタンツ公会議でイギリスのウィクリフとベーメンのフスが異端とされた。

- ア a－正      b－正      イ a－正      b－誤
- ウ a－誤      b－正      エ a－誤      b－誤

C 世界三大宗教の一つである(m)イスラーム教は、アラビア半島で生まれた。イスラーム教を開いたムハンマドは、メッカ（マッカ）の大商人によって迫害され、622年にメディナに移住し、イスラーム教徒の共同体（ウンマ）を成立させた。その後、ムハンマドはメッカを占領し、アラビア半島のゆるやかな統一が実現された。ムハンマドの死後、指導者であるカリフが選挙によって選出され、(n)が初代正統カリフとなった。正統カリフの時代には、ジハード（聖戦）とよばれる大規模な征服活動が行われた。第4代正統カリフの暗殺後、(o)ウマイヤ朝が開かれ、カリフ位は世襲されるようになった。ウマイヤ朝の時代にも征服活動は行われ、イスラーム世界は拡大したが、被征服民は支配者層であるアラブ人の特権に対する不満をつのらせた。ウマイヤ朝を倒して成立した(p)アッバース朝は、イスラーム教徒の平等を実現したため、「イスラーム帝国」とよばれた。アッバース朝第2代カリフである(q)によって建設された新都バグダードは、経済や(r)文化の中心地として繁栄した。

問11 下線部(m)について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a メッカにあるカーバ聖殿は、イスラーム教の聖殿に定められた。
- b ユダヤ教徒やキリスト教徒に対して、信仰の自由を認めなかった。

- ア a－正      b－正      イ a－正      b－誤
- ウ a－誤      b－正      エ a－誤      b－誤

## 世界史 $\frac{4}{13}$

問 12 文章中の空欄 (n)・(q) に入れる語の組合せとして正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア (n)－アリー (q)－マンスール
- イ (n)－アリー (q)－バイバルス
- ウ (n)－アブー＝バクル (q)－マンスール
- エ (n)－アブー＝バクル (q)－バイバルス

問 13 下線部(o)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ムアーウィヤによって開かれ、サマルカンドを都とした。
- イ トゥール・ポワティエ間の戦いでフランク王国軍に敗れた。
- ウ イベリア半島の東ゴート王国を滅ぼした。
- エ 軍人に対し、給与のかわりに土地の徴税権を与えるイクター制を創始した。

問 14 下線部(p)について、アッバース朝の最盛期を築いた第5代カリフの名を答えよ。

問 15 下線部(r)に関連して、イスラーム世界の文化について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア イブン＝ハルドゥーンは、『世界史序説』を著した。
- イ ニザーム＝アルムルクは、『集史』を編纂した。
- ウ ガザーリーは、代数学と三角法を開発した。
- エ ウマル＝ハイヤームは、『シャクンタラー』を著した。

第2問

中国と北方民族について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

中国の歴代王朝は、中国の北方民族と対立抗争を繰り返した。

前221年に初めて中国を統一した秦の始皇帝は、戦国時代以来の長城を修築し、匈奴の侵入に備えた。匈奴は冒頓単于のもとで勢力を拡大し、前漢を樹立した①（高祖）を破った。高祖は和親策をとったが、前漢の武帝は積極策をとり、(a)大月氏と同盟して匈奴を攻撃しようとした。

(b)魏晋南北朝時代には、五胡と総称される諸民族が華北に建国した。五胡の一つである匈奴は永嘉の乱で西晋の都②を陥落させ、西晋を滅ぼした。また、鮮卑の拓跋氏は北魏を建て、第3代皇帝③の時代に華北を統一し、5世紀末には平城から②に遷都した。5～6世紀には柔然がモンゴル高原を支配し、北魏とも争ったが、トルコ系の突厥によって滅ぼされた。突厥はモンゴル高原から中央アジアを支配し、6世紀半ばにはササン朝と結んで中央アジアの④を滅ぼしたが、6世紀後半には内紛や隋の離間策によって東西に分裂した。8世紀半ばに東突厥を滅ぼしたトルコ系の⑤は、安史の乱の鎮圧を援助し、その後しばしば唐への侵入を繰り返した。

10世紀前半には、モンゴル東部を中心として契丹（キタイ）の⑥が遼を建てた。遼は(c)後晋の建国を援助した代償として河北・山西の北部を獲得し、華北への侵入を繰り返して北宋と澶淵の盟を結んだ。一方、北宋の西北辺境ではチベット系のタングートが⑦のもとで西夏（大夏）を建国し、西夏もしばしば北宋へ侵入した。ツングース系の女真（女直）は、12世紀初めに遼の支配から独立して金を建て、北宋と結んで遼を滅ぼした。12世紀前半には北宋の都である⑧を陥落させて北宋を滅ぼし、(d)南宋と和議を結んで淮河以北を支配した。13世紀になると、チンギス=ハンによって建てられた大モンゴル国（モンゴル帝国）がユーラシア大陸の大半を支配する大帝国となり、第5代皇帝の⑨は国号を元として、南宋を滅ぼした。

元を北方へ退けた明は、15世紀以降は北虜南倭に苦しみ、オイラトの⑩は1449年に土木堡で明の正統帝を捕虜とした。17世紀には女真（女直・満州〔洲〕）の諸部族を従えたヌルハチが金（後金）を建国し、1636年にはホンタイジによって国号は清と改められた。李自成の反乱軍によって北京が占領され、明が滅亡すると、(e)清は長城内に侵攻して北京を占領し、中国全土へ支配を広げた。

## 世界史 6/13

問1 文章中の空欄①～⑩に入れるのに最も適当な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア 長安	イ 建康	ウ 洛陽
エ 杭州	オ 開封	カ 大都
キ エフタル	ク スキタイ	ケ ウイグル
コ キルギス	サ 耶律阿保機	シ 耶律大石
ス 李元昊	セ 大祚榮	ソ 完顔阿骨打
タ 劉秀	チ 劉備	ツ 劉邦
テ 太武帝	ト 孝文帝	ナ フビライ
ニ オゴタイ	ヌ エセン=ハン	ネ アルタン=ハン

問2 下線部(a)について、大月氏との同盟のため武帝によって西域に派遣された人物の名を答えよ。

問3 下線部(b)について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 三国時代の蜀は、魏によって滅ぼされた。
- イ 三国時代の呉は、官吏登用制度として九品中正を創始した。
- ウ 東晋は、司馬炎（武帝）によって建国された。
- エ 南朝の宋の昭明太子は、『文選』を編纂した。

問4 下線部(c)について、このとき獲得した領土を何というか、答えよ。

問5 下線部(d)について、和平派の中心として和議を成立させた南宋の政治家の名を答えよ。

問6 下線部(e)について、明の武将である呉三桂が守っていた長城東端の要地を何というか、答えよ。

## 世界史 7/13

### 第3問

世界史上の女性について述べた次の文章を読み、以下の問い（問1～6）に答えよ。

世界史上では、古代から現代にかけて、さまざまな女性が活躍した。

プトレマイオス朝最後の女王クレオパトラは、一時エジプトを追われたが、カエサルと結んで王位を回復した。カエサルの死後は、第2回三頭政治に参加したカエサルの部下①と結んだが、アクティウムの海戦に敗北した後、自殺した。唐代には、第3代高宗の皇后であった(a)則天武后が高宗の死後に子を廃して帝位についた。則天武后は、中国史上唯一の女性皇帝とされる。(b)百年戦争のさなか、神の託宣を信じた農民の娘ジャンヌ=ダルクは、②の包囲を破り、フランスの勝利に貢献した。

宗教改革期のイギリスでは、王妃との離婚問題を契機として教皇と対立し、イギリス国教会を成立させた③の娘が王位についた。メアリ1世はカトリックの復活をはかったが、エリザベス1世は1559年に④を成立させ、イギリス国教会を確立した。エリザベス1世の時代には、劇作家の⑤が活躍するなど、イギリス=ルネサンスが花開いた。17世紀のイギリスでは2度の革命が起こった。名誉革命に際し、国王⑥は亡命し、⑥の娘であるメアリが夫のウィレムとともに王位についた。

オーストリアでは、1740年にマリア=テレジアがハプスブルク家領を継承したが、これに反発したプロイセンが⑦を占領し、オーストリア継承戦争が起こった。戦争の結果、マリア=テレジアのハプスブルク家継承は認められたが、プロイセンの⑦領有が確認された。マリア=テレジアは、フランスのルイ16世に嫁いだマリ=アントワネットの母としても知られる。ロシアでは、18世紀後半に(c)エカチェリーナ2世が即位した。エカチェリーナ2世は啓蒙専制君主として知られ、『哲学書簡』（『イギリス便り』）を著したフランスの啓蒙思想家である⑧と文通を行い、学芸の保護をはかった。

19世紀になると、イギリスでは、(d)ヴィクトリア女王のもとでイギリス帝国の黄金時代をむかえた。中国では、咸豊帝の側室であった西太后が同治帝の母として権力を握り、同治帝の死後には(e)光緒帝の摂政となった。

20世紀になると、第一次世界大戦を契機として女性参政権を求める動きが活発となり、イギリスやアメリカ合衆国などで女性参政権が実現した。第二次世界大戦後、イギリス連邦内の自治領として1948年に独立した⑨において、1960年にバンダラナイケが世界初の女性首相に就任した。イギリスでは1979年に保守党のサッチャーがイギリス初の女性首相となり、新自由主義政策の旗手となった。サッチャーは、フォークランド諸島（マルビナス諸島）の領有をめぐる⑩と争った。

## 世界史 $\frac{8}{13}$

問1 文章中の空欄①～⑩に入れるのに最も適当な語を以下の〔語群〕から選び、記号で答えよ。

〔語群〕

ア カレー	イ シュレジエン	ウ オルレアン
エ アルザス	オ チリ	カ バングラデシュ
キ アルゼンチン	ク スリランカ	ケ インドネシア
コ オクタウィアヌス	サ アントニウス	シ ヘンリ7世
ス ヘンリ8世	セ ジェームズ1世	ソ チャールズ2世
タ ジェームズ2世	チ グロティウス	ツ シェークスピア
テ エラスムス	ト ヴォルテール	ナ 審査法
ニ 統一法	ヌ 国王至上法（首長法）	

問2 下線部(a)について、則天武后が690年に改めた国号を何というか、答えよ。

問3 下線部(b)について、1339年にフランスに侵入し、百年戦争を起こしたイギリス国王の名を答えよ。

問4 下線部(c)について、エカチェリーナ2世によって初の使節として日本へ派遣されたロシア軍人の名を答えよ。

問5 下線部(d)について、ヴィクトリア女王（位 1837～1901年）の治世期に起こった出来事について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア ロンドンで世界初となる万国博覧会が開催された。
- イ コブデンらによる運動の結果、穀物法が廃止された。
- ウ ウォルポールが責任内閣制を確立した。
- エ イギリス東インド会社が解散された。

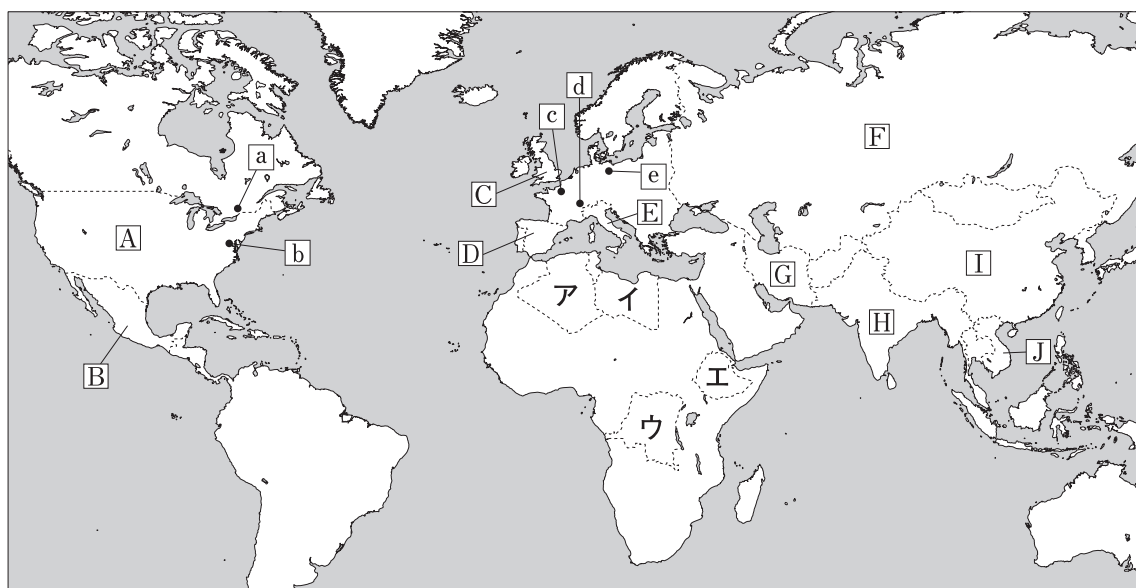
問6 下線部(e)について、光緒帝によって登用され改革を進めた康有為らが、西太后ら保守派によって弾圧された1898年のクーデタを何というか、答えよ。



# 世界史 $\frac{9}{13}$

## 第4問

20世紀前半の世界を示した次の地図について、以下の問い(問1～15)に答えよ。なお、地図中の[A]～[J]は国、あるいは地域を、[a]～[e]は都市を示している。



問1 地図中の[A]の国について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 共和党のマッキンリー大統領が棍棒外交を行った。
- イ 第一次世界大戦後、債務国から債権国に転じた。
- ウ 国務長官マーシャルの提唱によって不戦条約が締結された。
- エ 世界恐慌に際し、ドーズ案によって賠償・戦債支払いの1年間停止を宣言した。

問2 地図中の[B]の国では、1910年に革命が起こり、この国で独裁政治を行っていた大統領が翌年に追放された。この革命によって追放された大統領の名を答えよ。

問3 地図中の[C]の国について述べた文として誤っているものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア アイルランド自治法でアイルランド中南部に自治権を認めた。
- イ ウェストミンスター憲章が成立し、自治領と本国の関係が対等とされた。
- ウ フランスとともにルール占領を行った。
- エ ミュンヘン会談に際し、宥和政策を展開した。

## 世界史 $\frac{10}{13}$

問4 地図中の[D]の国で1936年から始まった内戦について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 軍人のフランコは、保守派の支持を得て反乱を起こした。
- b 作家のオーウェルらが参加した国際義勇軍が、政府側を支援した。

- ア a－正      b－正      イ a－正      b－誤
- ウ a－誤      b－正      エ a－誤      b－誤

問5 地図中の[E]の国が1935年に侵攻し、翌年併合した国として正しいものを、地図中のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

問6 地図中の[F]の国は、20世紀前半の革命によって社会主義政権が成立した。[F]の国について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア レーニンは、対ソ干渉戦争に対処するため、第1次五カ年計画を実施して穀物を強制的に徴発した。
- イ 第二次世界大戦中、地図中の[A]の国や[C]の国と協調をはかるためコミンフォルムを解散した。
- ウ 第二次世界大戦中、ヤルタ協定に基づき、日本に宣戦した。
- エ 第二次世界大戦後、スターリンによって平和共存政策が提唱された。

問7 地図中の[G]の国では、クーデタによって実権を握ったレザー=ハーンによって1925年に新王朝が樹立された。[G]の国で1925年に成立した王朝を何というか、答えよ。

問8 地図中の[H]の地域について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア イスラーム教徒によって親英的なイスラーム同盟（サレカット=イスラーム）が結成された。
- イ ローラット法に反対したティラクらは、カルカッタ大会で4綱領を採択した。
- ウ ネルーら国民会議派内の急進派は、プールナ=スワラージ（完全独立）を決議した。
- エ 国民会議派のジンナーは、非暴力・不服従（サティヤグラハ）を掲げ、「塩の行進」を行った。

問9 地図中の[I]の国で、第1次国共合作が崩壊する原因となった1927年4月に起こった出来事を何というか、答えよ。

## 世界史 11/13

問10 地図中の[J]の地域で、1925年にベトナム青年革命同志会、1930年にベトナム共産党を結成し、1945年にベトナム民主共和国の独立を宣言した民族運動の指導者の名を答えよ。

問11 地図中の[a]の都市について述べた次の文章中の空欄[あ]・[い]に入れる語の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

地図中の[a]の都市は[あ]である。[あ]では、1931年に挙国一致内閣を組織した地図中の[C]の国の[い]首相によって1932年に連邦会議が開催され、スターリング=ブロック（ポンド=ブロック）が結成された。

- |             |               |
|-------------|---------------|
| ア あーオタワ     | いーマクドナルド      |
| イ あーオタワ     | いーネヴィル=チェンバレン |
| ウ あーパグウォッシュ | いーマクドナルド      |
| エ あーパグウォッシュ | いーネヴィル=チェンバレン |

問12 地図中の[b]の都市では、1921年から翌年にかけて国際会議が開催された。この会議によって成立した、太平洋諸島の現状維持を求める条約を何というか、答えよ。

問13 地図中の[c]の都市では、第一次世界大戦の講和会議が開かれた。この講和会議について述べた文として正しいものを、次のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- ア 地図中の[C]の国のロイド=ジョージ首相やフランスのブルム首相が参加した。
- イ この講和会議によって結ばれたヴェルサイユ条約で、ドイツはすべての海外植民地を失った。
- ウ ウィルソン大統領が提唱した「平和に関する布告」が講和会議の基礎となった。
- エ 地図中の[I]の国は二十一カ条の要求の取り消しを求め、列強によって認められた。

問14 地図中の[d]の都市には、第一次世界大戦後に発足した国際連盟の本部がおかれた。国際連盟について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 地図中の[A]の国は、国際連盟に不参加であった。
- b ドイツのヒトラー政権は再軍備を宣言した後、国際連盟から脱退した。

- |       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| ア a－正 | b－正 | イ a－正 | b－誤 |
| ウ a－誤 | b－正 | エ a－誤 | b－誤 |

## 世界史 $\frac{12}{13}$

問15 地図中の[e]の都市はベルリンで、第二次世界大戦後に分割占領された。ベルリンについて述べた次の文章中の空欄[う]・[え]に入れる語句の組合せとして正しいものを、下のア～エのうちから一つ選び、記号で答えよ。

地図中の[F]の国は、西側諸国が行った通貨改革に反対して1948年から[う]。その後、1949年には東ベルリンを首都とする[え]（東ドイツ）が成立した。

- |   |               |            |
|---|---------------|------------|
| ア | うーベルリンの壁を建設した | えードイツ連邦共和国 |
| イ | うーベルリンの壁を建設した | えードイツ民主共和国 |
| ウ | うーベルリン封鎖を行った  | えードイツ連邦共和国 |
| エ | うーベルリン封鎖を行った  | えードイツ民主共和国 |

## 世界史 $\frac{13}{13}$

### 第5問

次の問1，問2について，それぞれ160字以内で答えよ。

問1 近世のヨーロッパ各国では，自国を富ませるため，さまざまな経済政策がとられた。17世紀後半のフランスでとられた重商主義政策について，次の語句を必ず使用して，説明しなさい（下記の3つの語句については，解答文中に下線を施すこと）。

常備軍 財務総監 東インド会社

問2 19世紀半ばのアヘン戦争以降，中国にはヨーロッパ各国が進出した。19世紀後半のロシアの東アジア進出の流れについて，次の語句を必ず使用して，説明しなさい（下記の3つの語句については，解答文中に下線を施すこと）。

アロー戦争 沿海州 遼東半島